

西尾市教育委員会会議録

招 集 日 時	令和2年1月8日(水) 午前10時		
開 会 場 所	市役所 41会議室		
開 会 時 間	午前10時	閉 会 時 間	午前10時45分
教 育 長	稲垣 寿		
出 席 委 員	平岡 将暢 高須 京子 武内 基亘 尾崎 まゆみ		
欠 席 委 員			
委員会出席者	教育部長 永谷和夫、教育部次長 内藤貴久、教育庶務課長 原田高行、学校教育課長 伊藤嘉樹、教育庶務課主幹 石川 裕、学校教育課主幹 鈴木貴之、生涯学習課長 筒井清人、スポーツ課長 味岡淳、文化振興課主幹 石川浩治、図書館長 原田依子、教育庶務課主任主査 木下政之、判治康成		
議 題	<p>1 会議録署名委員の指名について</p> <p>2 前回会議録の承認について</p> <p>3 報告事項 (1) 教育長報告 (2) 教育部長報告</p> <p>4 その他 (1) 令和元年度卒業証書授与式への臨席者について【学校教育課】 (2) 第7回「尾崎士郎賞」について【文化振興課】 (3) 文化芸術育成団体等登録(1月分)について【文化振興課】 (4) 岩瀬文庫企画展『ひいなあそび(ひなあそび)』について【文化振興課】</p> <p>添付書類 教育委員会名義使用 9件</p>		

会 議 の 顛 末

教育長	<p>開会の辞</p> <p>ただいまから西尾市教育委員会1月定例会を開会いたします。</p> <p>議事進行は、あらかじめ配布されております、会議日程に基づいて進めさせていただきます。</p>
	1 会議録署名委員の指名
教育長	会議録の署名委員は、高須委員、武内委員 を指名します。
	2 前回会議録の承認
教育長	<p>前回定例会の会議録につきましては、すでに委員の皆様方のお手元に送付してございますが、原案のとおり承認してよろしいでしょうか。</p> <p>承認してもよろしい方は、挙手をお願いします。</p> <p>(挙手 全員)</p> <p>それではご異議なしと認め、前回定例会の会議録については、原案どおり承認することといたします。</p>
	3 報告事項
教育長	<p>(1) 教育長報告</p> <p>年末の暖かさから続いて穏やかな新年を迎えました。本年が平穏で幸多い一年であることを願うばかりです。学校では子供たちが心新たに新学期をスタートしたことでしょう。</p> <p>また、間もなく卒業式に向けた取り組みも始まると思います。学校における式典の教育的意義を全職員に確認するとともに、子供たちにも学年の節目を意識させてステップアップできるようご指導願います。</p> <p>本日は以下の1点についてのみお話しします。</p> <p>来年度以降の学校教育の見通しと教育委員会関係行事についてです。</p> <p>新学習指導要領が、小学校では来年度から、中学校では再来年度から全面实施となります。それに伴い、小学校英語、道徳の教科化、プログラミング的思考力の育成は必須となります。</p> <p>昨年末に新聞紙上にも出ましたが、児童生徒1人1台のパソコンを令和5年度までに配備するという方針が打ち出されました。</p> <p>令和2年度までに校内LANの整備を実施しないといけないという話もあります。校内LANの整備は1/2国の補助がありますが、多額の費用が掛かります。パソコンは1台につき4.5万円の補助がありますが、他にも市町村が負担する費用が発生します。ハード面を対応していただくだけではなく、ソフト面で先生達も活用する手段を確立するなど課題があります。</p> <p>また、論理的思考力の育成は喫緊の課題ですが、PISA調査の結果を見ると読解力の育成についても取り組みが必要になりそうです。とりわけ高学年以上では、情報を取捨選択しながら自分の考えをまとめ、的確に書き表す能力が求められていくこととなります。さらには、発達障害や食物アレルギー、複雑な家庭環境への配慮等、一人一人の子供に対応した幅広いニーズに応える指導も増えていくと思われれます。</p> <p>このように教育課題が山積する中、働き方改革の推進も求められています。変形労働時間制の導入についても、過重負担期間が容認されたり、教師間の連携に支障</p>

	<p>をきたすことのないように、学校現場で有効活用するための方途を探る必要があります。</p> <p>以上のような状況下において確認しておきたいことは、教職員のもつエネルギーは有限であるという立場のもと、それを最大限効果的に子供たちに向けてのために、教育活動の価値を見据え、その順位付けを的確に行っていくことです。</p> <p>西尾市小中学校長会では、平成28年度から足掛け3年にわたって、業務の改善や行事の精選等について研究をされ、そこでの成果をもとに、教育委員会主催行事についても要望をされました。教育委員会では、その要望を尊重しながら検討を重ね、来年度以降の教育委員会主催行事を次のように変更していく方向でいます。</p> <p>中学生海外派遣は来年度まで実施。令和3年度から、英語による高度なコミュニケーション能力の向上が、より多くの生徒に期待できるイングリッシュキャンプに移行する予定。</p> <p>小中学校音楽会については、本事業の目的は、①表現力の育成②郷土愛③ミュージカル制作を通じた音楽教育研究であるが、①と②については、他の教育活動によるより大きな教育効果が期待できること、③については一定の成果が得られたことから、来年度以降取りやめとする。なお、各学校での今後の活用を保障するため、令和元年度上演の劇のDVDを全校配付するとともに、脚本や劇中歌の楽譜はデータによる共有をする。</p> <p>小中学校美術展・ふれあいこここまつりは、各学校の近隣で開催することにより、より多くの保護者や、児童生徒に身近な地域の方に参観してもらうため、ふれあいセンターや学校等を活用し、中学校区ごとを目安にした地域開催とする。</p> <p>さまざまな行事の中には、地域とのかかわりや伝統に支えられて運営されているものも少なくありません。</p> <p>このことにも十分に勘案した上で、その教育的価値を見据え、改善したり精選したりすることが、今後の学校教育に求められていきます。</p> <p>多様性が高まる一方の中で、高度なバランス感覚を要する学校経営をお願いすることになりますが、子供たちのためご尽力くださるようお願いいたします。</p>
教育長	<p>続きまして（2）教育部長報告をお願いします。</p>
教育部長	<p>（2）教育部長報告</p> <p>改めまして、明けておめでとうございます。</p> <p>教育委員会としては、昨年も本当にいろいろなことがありましたが、委員のみなさまのご尽力もあり、何とか滞りなく教育行政の運営が出来たことについてお礼申し上げます。今年もいろいろな困難が待ち受けており、注目度も高いとは思いますが、それを乗り越えて事務局全体が一つに結束した「ワンチーム」となれるよう、教育長を支え、教育行政に邁進してまいりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>私からは、2点ご報告させていただきます。</p> <p>1点目は、昨年の西尾市議会12月定例会についてです。</p> <p>昨年12月19日に閉会した西尾市議会12月定例会ですが、昨年12月の教育委員会定例会でご紹介した、教育委員会の関係議案につきましては、すべての議案において、全議員の賛成により可決成立しました。</p> <p>2点目は、三河新報と愛三時報における市長の新春インタビューの関係です。両紙とも見出しは、2020年のスローガンとした「競争に打ち勝つ共創力」でした。共に創りあげる「共創」の考え方が重要として、「共創によるまちづくり」を力強</p>

	<p>く推し進めていく決意を示しています。</p> <p>また、昨年11月開催の総合教育会議でも協議していただきましたが、令和2年度には組織改編を行い、文化・スポーツを観光と融合して総合的かつ一元的な事業展開を行うための「交流共創部」を市長部局に新たに設置することになりました。</p> <p>法的には、文化やスポーツの事務は教育委員会に職務権限がありますが、市長部局となる交流共創部の職員に補助執行させる形で移管することになるため、来年度は教育委員会としても大きな転換期を迎えることとなります。</p> <p>その他では、フルマラソンの開催実現に向けた実行委員会の設立、県立特別支援学校と市学校給食センターの建築工事の着手、西尾城二之丸丑寅櫓と土堀の6月完成、西尾信用金庫との連携による図書館での読書通帳の導入など、多くの教育委員会関係事業が令和2年度が目玉事業として紹介されております。</p> <p>来年度も多くの事業や課題がありますが、滞りなく行えるよう、事務局職員が一丸となって事業を進めてまいりますので、委員のみなさんにもお力添えをお願いいたします。</p> <p>私からは以上です。</p>
教育長	<p>日程3を終わります。</p> <p>日程4、その他を議題とします。</p> <p>(1) 令和元年度卒業証書授与式への臨席者について説明をお願いします。</p>
学校教育課長	<p>その他議題(1)資料について、ご説明を申し上げます。</p> <p>令和元年度卒業証書授与式への臨席者の案でございます。</p> <p>期日につきましては、中学校が3月3日、幼稚園が3月18日、小学校が3月19日を予定しております。</p> <p>それぞれの式の開始時刻につきましては、学校毎に若干の違いがございます。ご案内状が届きますので、ご確認をお願いいたします。</p> <p>本年度より義務教育学校としてスタートしました、佐久島しおさい学校の前期課程につきましては、卒業証書授与式ではなく、修了証書授与式を行うため、教育委員会の告辞は行いませんのでご承知おきください。</p> <p>毎年お願いしております、教育委員会の励ましの言葉及び告辞の原稿につきましては、一週間前までにお送りをいたします。必要に応じて変更していただけたらと思います。</p> <p>なお、この臨席者の案につきましては、今後、調整の中で変更となることもございますのでご了承ください。</p> <p>大変ご多用のところ、お手数をおかけしますが、お力添えをよろしくお願いいたします。</p> <p>以上で、その他議題(1)資料のご説明とさせていただきます。</p>
教育長	<p>ただいまの説明で質問、意見はありませんか。</p>
教育長	<p>特に質問がないようですので、続きまして(2)第7回「尾崎士郎賞」について説明をお願いします。</p>
文化振興課主幹	<p>ただいま議題となりました、その他議題(2)「第7回「尾崎士郎賞」について」ご説明申し上げます。</p> <p>その他議題(2)資料をご覧ください。</p> <p>「尾崎士郎賞」は、西尾市出身の作家・尾崎士郎の没後50周年を記念して、平</p>

	<p>成 25年に創設されたもので、今回で7回目を迎えます。</p> <p>今回の応募作品数は、小学生の部3,086点、中学生の部362点、高校生・一般の部216点、合計3,664点の応募がありました。なお、応募作品の内198点が市外からの応募でありました。</p> <p>受賞者ではありますが、最優秀賞に福岡県福岡市の山本築さん、優秀賞に白浜小学校5年の早川幸汰さんが選出されました。</p> <p>資料2ページをご覧ください。入選は小学生の部8点、中学生の部2点、高校生・一般の部5点の計15点が選出されました。</p> <p>資料3ページをご覧ください。佳作は、小学生の部11点、中学生の部2点、高校生・一般の部9点の計22点が選出されました。</p> <p>審査員は、文芸評論家で愛知淑徳大学教授の清水良典氏と、同じく文芸評論家で元愛知淑徳大学教授の堀尾幸平氏にお願いしました。</p> <p>表彰式につきましては、2月16日日曜日午後2時より吉良図書館で開催をいたします。</p> <p>なお、受賞作品集を2月末より尾崎士郎記念館と岩瀬文庫で頒布いたします。</p> <p>以上、その他議題(2)の説明とさせていただきます。</p>
教育長	ただいまの説明で質問、意見はありませんか。
教育長	最優秀賞の方は一般の方ですか。
文化振興課主幹	一般の方です。
教育長	他に質問がないようですので、続きまして(3)文化芸術育成団体等登録1月分について説明をお願いします。
教育部次長	<p>ただ今、議題となりました、文化芸術育成団体等登録1月分について、ご説明いたします。</p> <p>その他議題(3)の資料をご覧ください。</p> <p>1月分の申請は、1件でございます。</p> <p>No.1-4「押し花クラブ」は、押し花の勉強と親睦を深めることを目的として、平成15年から活動している団体であります。</p> <p>文化芸術を鑑賞する機会づくりとして、数か月をかけて作品を作成し、文化会館で作品展を開催するため、文化芸術育成団体等の登録申請を行うものです。</p> <p>なお、事務局において「西尾市文化会館の文化芸術育成団体等に関する要綱」に基づき審査したところ、文化芸術育成団体等として適格と認められます。</p> <p>以上で、その他議題(3)の説明とさせていただきます。</p>
教育長	ただいまの説明で質問、意見はありませんか。
平岡委員	<p>毎回、規約・会則のことを指摘させていただいていますが、今回申請がありました団体の規約におかれましても、内容が不十分であると思います。</p> <p>事務所の所在地、役員の選出方法、会計年度など、規約にありません。</p> <p>審査を通っているとのことですが、規約は付いていればいいものであるのか、そうでなければ、教育委員会として、最低限必要な項目を備えたモデルケース作成し、それを示して足りない部分などを指導した方が良くはないのでしょうか。</p>
教育部次長	<p>ご指摘ありがとうございます。高齢の方達の団体が多くあり、規約はこの程度でよいと思われていることが多々あります。</p> <p>事務局としては、本来中身を精査して、内容が適切であるか審査しなければなら</p>

	<p>ないと思います。規約として必要な項目を示し、空欄を埋めるだけで規約が作成できるようなひな型を作成したいと思います。</p> <p>団体登録をされると施設の利用などそれなりのメリットがありますので、団体としてメリットを受ける以上は、規約などもしっかりとすべきですので、指導していきたいと思います。</p>
平岡委員	<p>ご答弁ありがとうございます。事務局としてもそのようにした方が事務の簡略化になると思います。任意団体ですので、必ずこうしなければならない、というものではないかもしれませんが、最低限必要な項目はひな型で示した方が良いと思います。ひな型は他の市町村でも作っているところがあるようですので、参考にしても良いと思います。</p>
教育長	<p>他に質問がないようですので、続きまして（４）岩瀬文庫企画展「ひいなあそび」について説明をお願いします。</p>
教育部次長	<p>ただいま議題となりました「岩瀬文庫企画展『ひいなあそび』」について、ご説明申し上げます。</p> <p>その他議題（４）資料をご覧ください。</p> <p>岩瀬文庫では、令和２年１月２５日土曜日から４月５日日曜日までの期間、岩瀬文庫企画展「ひいなあそび」を開催いたします。</p> <p>「ひいな」とは「雛」の古語であります。</p> <p>女の子の健やかな成長と幸せを願う、３月３日の桃の節句—ひなまつり。その源流は、貴族の子女の遊びである「ひいなあそび」に、厄祓いの風習や古代中国から伝わった宮廷行事などが結びついて生まれたといわれています。</p> <p>企画展では、所蔵の多彩な古典籍をとおして、雛人形や雛祭の起源、伝承の様々を紹介いたします。</p> <p>また、今回の企画展は、愛知県下の博物館・資料館が協力して開催する「ひなまつりスタンプラリー」に協賛・参加の企画であります。本市からは、岩瀬文庫、資料館、旧糟谷邸がエントリーしておりますので、併せてそちらもぜひお巡りください。</p> <p>他にも、期間中には、ひなまつりの起源や沿革などを記した史料を読み解く古文書講座や展示解説などの関連行事も計画しております。</p> <p>ひな人形を鑑賞するばかりではない、古典籍の博物館ならではの、一味違ったひなまつりをお楽しみいただける企画展となっております。</p> <p>なお、参考資料として、企画展チラシのコピーと岩瀬文庫だよりを配布させていただきましたので、ご参考にしてください。</p> <p>以上で、その他議題（４）の説明とさせていただきます。</p>
教育長	<p>ただいまの説明で質問、意見はありませんか。</p>
教育長	<p>特に質問がないようですので、日程４を終わります。</p>
教育長	<p>教育委員会名義使用として９件提出されています。</p> <p>ご確認をお願いいたします。</p>
教育長	<p>この他、何か連絡事項はありますか。</p>
教育部次長	<p>西尾さざ波コーラス規約の修正についてご報告させていただきます。</p> <p>前回定例教育委員会においてご指摘のありました西尾さざ波コーラス規約の第３条にありました働く婦人の家及び第６条の２役員の兼務について、団体関係者に</p>

	<p>指導・説明を行いまして、規約が修正されました。</p> <p>今後につきましては、ひな型を作成し、関係団体への指導を徹底してまいります。</p>
教育長	他に連絡事項はありますか。
平岡委員	<p>教育長報告にありましたパソコンの整備と校内LANの整備について、もう少し詳しく教えてください。</p> <p>校内LANの整備に国が半分を負担してくれても多額の費用がかかるとのこと。普通教室へのエアコン整備の時にも各自治体の負担分が賄えないところは断念をしたということもありました。今回のパソコンの整備についても財源がないという場合は断念する自治体もあるのでしょうか。</p> <p>また、1台4.5万円の補助があるとのことですが、スペックなど機種選定がどうなるのか、西三河地区の教育長が集まる会議で情報共有をしていただいて、他の自治体に遅れを取ることを無いうよう配慮していただきたいと思います。</p>
教育庶務課長	<p>パソコンや校内LANの整備については、まだ詳しい情報が無い状態であり、担当が各自治体の動向を確認している状態です。</p> <p>今年度からタブレットパソコンへの更新や、体育館に無線環境を整えるなど取り組んでおりまして、予算的には更新をすることが精一杯の状況です。</p> <p>今年度行った以外の学校に対する予算を来年度予算で確保している状況ですが、国の1人1台のパソコンを整備する際の補助というのは、元々国が目標としていた水準である3人に1台を満たした上で、それを超えるものに対しての補助であり、まずは国の水準を満たすまでは自治体で整備しなければなりません。</p> <p>金額的なものも詳しく算出できていない状況であり、校内LANを整備するにあたっては補正予算を組むとしても申請方法も出ていない状況で、今後出てくる指示に伴い、検討していくことになると思います。</p> <p>担当者からも詳細を説明いたします。</p>
事務局	<p>1台あたり4.5万円の補助があるパソコンについては、国から3つのOSの中から標準仕様のスペックが示され、都道府県単位で共同発注することによりスケールメリットを図ることも検討されています。詳細が分かり次第展開されると思います。</p> <p>他の自治体につきましては、財政的に難しいのであきらめるというところもあるようですが、実際には国の施策であるので方向転換する可能性もありますし、情報収集の段階です。</p>
平岡委員	3人に1台の水準というのを詳しく教えてください。
事務局	<p>2018年度から2022年度までの5か年で、国は3クラスに1クラス分程度のパソコンを各学校に配置すべきという整備計画がありまして、その財源につきましては地方財政措置、いわゆる交付税で補っているのですが、どの自治体も整備してくださいと言っています。</p> <p>ただ、その水準になかなか到達できず、西尾市については1つの学校に40台、1クラス分しかないのですが、据え置き型のデスクトップではなく、タブレット型にして普通教室でも使えるように、という目標にしてきました。</p> <p>国は水準までは2022年度までにして、さらに1人1台という話になりましたが、3クラスに1クラス分までは自治体が整備した上で、残りの3クラスに2クラス分を補助しますというものです。</p>

	<p>そうすると、国の補助だけでなく、自前で3クラスに1クラスを整備しないといけないのですが、特に愛知県は一番遅れています。各学校の児童生徒に対するパソコンの普及率が全国の都道府県で愛知県が最下位です。不交付団体が多いため、地方財政措置の恩恵を受けていないことが原因と思われます。</p> <p>今回の1人1台整備で愛知県の自治体がどう動くか、まだ見えない状況です。</p>
教育長	<p>予算面、ハード面も苦しいところですが、一方、教員側もどういう授業をしていくか、1人1台パソコンがある状況での授業の研究は全くされていません。</p> <p>今と同じことはできますが、今以上のことは教員が追い付かない状況で、校長会の役員から来年度1年かけて全教科でパソコンを使った授業の有効性を発揮できるか研究をすることも検討するという話も出ました。</p>
教育長	<p>以上で本日の日程は、すべて終了いたしました。</p>
教育長	<p>次回は令和2年2月12日水曜日午前10時から、市役所41会議室で予定されています。</p> <p>ご都合は、いかがでしょうか。</p>
教育長	<p>ありがとうございました。</p> <p>これもちまして西尾市教育委員会1月定例会を閉会いたします。</p> <p>ありがとうございました。</p>